年度農林業共同利用施設災害復旧事業計画概要書

年　　月　　日

　　　千葉県知事　　　　様

提出者　　　　　　　　印

　　　　　　年　　月　　日発生した災害により被害を受けた共同利用施設の災害復旧について、千葉県農林業共同利用施設災害復旧事業補助金交付要綱第４条の規定により、災害復旧事業計画概要書を別紙のとおり提出します。

　別　紙

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業主体名 | 施設名 | 破損箇所及び被害程度 | 復旧額 | 市町村補助金 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |

　注

　　１　備考欄には、当該施設を新設しようとする場合の見積額を記入すること。

　　２　次の様式による施設別事業主体別災害復旧事業計画概要書を添付すること。

施設別事業主体別復旧事業計画概要書

事業主体の住所

事業主体名

施設名

　１　災害を受ける直前における施設の概要

　　(１)　位置

　　(２)　種類

　　(３)　構造

　　(４)　能力

　　(５)　建設又は取得の年月日（中古施設の取得の場合は取得以前の経過年数を併せて記載すること。）

　　(６)　台帳価格及び現在評価額（評価認定機関名を併せて記載すること。）

　　(７)　最近１か年の利用対象別利用量（簡明に表示する指標をとること。）

　　　　総利用量

　　　　農林業者の利用量

　　　　非農林業者の利用量

　　(８)　最近１か年の利用者数　　　　名

　２　災害の種類及び発生年月日

　３　被害概況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 被害状況 | 被 害 額 | 残存価格 | 備　　　　考 |
| 例建物倉庫工作物 |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |

　注

１　「被害状況」の欄には、例えば「かわらぶき木造平屋（25ｍ2）全壊、コンクリート塀15ｍ倒壊」のように記載すること。

２　「残存価格」の欄には、復旧資材として利用できるものについて時価で評価した額を記入すること。

３　「備考」の欄には、当該施設を新設しようとする場合の見積額を必ず記入すること。

４　復旧計画

　　　(１)　新設、補修等の別（移設の場合には、その理由を併せて記載すること。）

　　　(２)　工事の着手及び完了の予定時期

　　　(３)　工事の年度割予定

　　　(４)　工事の内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 構造 | 員数 | 単価 | 復旧額 | 新設、補修等の別 | 備　　　　考 |
| 例工事費 |  |  |  |  |  |  |
| 　　　　建物倉庫工作物機械器具　　堆積土砂排除事務雑費 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |

　注

　　１　「員数」の欄には、建物については棟数及び建築面積（ｍ2）、機械については種類別個数、堆積土砂についてはその排除すべき土砂の量（ｍ3）を記入すること。

　　２　超過工事のある場合には、原形復旧工事の部分と超過工事の部分とを区分すること。

　　５　復旧事業の経済効果

　　６　添付書類　　次に掲げる書類を必ず添付すること。

　　　(１)　被害施設についてその全部及び被害箇所を明らかにした図面並びに被害状況を明らかにした写真

　　　(２)　復旧工事の設計書（一位単価表及び単価表を含む。）、仕様書及び図面

　　　(３)　市町村長の発行する被害証明書